

令和 5 年度 スポーツフェスタ・ふくおか 福岡県民スポーツ大会について

1. 大会実施要項について

① 開催期日

夏季大会（水泳）	令和 5 年 8 月 2 0 日（日）
秋季大会（陸上）	令和 5 年 9 月 9 日（土）
秋季大会	令和 5 年 9 月 2 3 日（土）～2 4 日（日）
冬季大会（駅伝）	令和 5 年 1 1 月 1 9 日（日）
公開競技	各競技団体の定める期日

- ② 開催地・会場一覧 1 ページ
- ③ 令和 5 年度における変更点 2～6 ページ
- ④ 全国青年大会 7 ページ
- ⑤ 参加資格及び参加制限 10～13 ページ
- ⑥ 各競技実施要項・参加申込書（*福岡県スポーツ協会のHPでご確認ください）
- ⑦ 参加希望調査表（別紙）

2. 秋季大会日程について

- 令和 5 年度 県民スポーツ大会参加希望調査表提出
【提出期限 7 月 1 8 日（火）／大木町スポーツ協会へ提出】
- 秋季大会各競技参加申込書提出
【提出期限 7 月 1 8 日（火）／大木町スポーツ協会へ提出】
*参加申込書は、福岡県スポーツ協会のホームページからダウンロードして
記載をお願いします。
《検索》 福岡県スポーツ協会→県民スポーツ大会→申込書（秋季大会）
- 秋季大会監督者会議及び結団式
【期日 9 月 1 5 日（金）午後 7 時 大木町総合体育館】

3. その他

- 出場助成金：福岡地区 1 人当り 2, 7 0 0 円

(2) 令和5年度「第66回福岡県民スポーツ大会」開催地・会場一覧について

区分	期日	競技名	種別	主管	会場名
夏季	8月20日(日)	水泳 (障がい者の部含)	全	福岡市	福岡市立総合西市民プール
	9月23日(祝土)	総合開会式		福岡市	アクション福岡
秋季	9月9日(土)	陸上競技	一般男女	福岡市	博多の森陸上競技場
	青年男女				
			壮年男女		
	9月23日(祝土) 9月24日(日)	バスケットボール (障がい者(知的)の部含)	一般男女	福岡市 那珂川市 志免町	アクション福岡 福岡市総合体育館 (照葉積水ハウスアリーナ) 福岡市民体育館 福岡市立南体育館 福岡市立早良体育館
	青年男女				
	障がいのある方				
	9月23日(祝土)	バレーボール (障がい者(精神)の部含)	青年男女	宗像市	宗像市民体育館 宗像中央中学校体育館
	9月24日(日)		一般男子	太宰府市	とびうめアリーナ・太宰府市体育センター 太宰府東中学校
			一般女子	新宮町	新宮中学校・新宮東中学校
			壮年女子	大野城市	大野城市総合体育館 大野城市東コミュニティセンター 大野城市北コミュニティセンター
			障がいのある方		
	9月24日(日)	ソフトテニス	一般男女 壮年男女	福岡市	今津運動公園テニスコート
	9月23日(祝土) 9月24日(日)	卓球 (障がい者の部含)	壮年男女	粕屋町	粕屋町総合体育館 (かすやドーム)
	障がいのある方				
	一般男女 青年男女				
	9月24日(日)	バドミントン (障がい者の部含)	一般男女	篠栗町	篠栗町合併50周年記念体育館
			青年	福津市	津屋崎中学校体育館
			壮年男女	春日市	春日市総合スポーツセンター
			壮年混成男女		
			障がいのある方		
柔道 (障がい者の部含)		一般	宇美町	宇美町立武道館	
		青年			
		障がいのある方			
剣道		一般男女	筑紫野市	筑紫野市農業者トレーニングセンター	
		青年男女			
弓道 (遠的・近的)		一般男女	福岡市	博多の森弓道場	
		青年男女			
相撲		一般男子	久山町	福岡久山相撲場	
		青年男子			
	個人				
ソフトボール (障がい者(知的)の部含)	一般男子	古賀市	古賀グリーンパーク・古賀中学校・古賀東中学校 古賀北中学校・小野公園・千鳥ヶ池公園		
	障がいのある方				
グランドソフトボール	障がいのある方				
空手道	男子団体	糸島市	糸島市運動公園多目的体育館 (メインアリーナ・サブアリーナ・武道場)		
	一般男女				
	壮年男女				
テニス	一般男女	県テニス協会	博多の森テニス競技場		
11月3日(祝金)	車いすテニス	障がいのある方	NPO法人九州車いすテニス協会	いづかスポーツ・リゾートテニスコート	
2月12日(祝月)	車いすバスケットボール	障がいのある方	ライジングセフマーフクオガMelchair	クローバープラザ	
12月3日(日)	ブラインドサッカー	障がいのある方	NPO法人北九州スポーツクラブACE	ミクニワールドスタジアム北九州	
9月30日(土)	車いすラグビー	障がいのある方	須恵町	須恵第三小学校	
9月23日(祝土)	ボッチャ	障がいのある方	福岡ボッチャ協会	クローバープラザ	
11月3日(祝金)	ライフル射撃	障がいのある方	県ライフル射撃協会	クローバープラザ	
2月4日(日)	ゴールボール	障がいのある方	ゴールボール福岡	クローバープラザ	
9月24日(日)	サッカー (障がい者(知的)の部)	障がいのある方	県知的障がい者サッカー連盟	県営春日公園球技場	
冬季	11月19日(日)	駅伝	全	筑後市・みやま市	県営筑後広域公園

(3) その他

「福岡県民スポーツ大会」実施要項の昨年度からの変更点について

○ 参加資格について

・柔道競技、相撲競技、空手道競技の在勤地からの参加 【大会実施要項 P⁹~~5~~ 11 参加資格 (2)】

現 行	申込時点で、当該市町村に住民登録をしている者（外国人登録含む）。
変 更	<p>現行に下線部を追記。</p> <p>申込時点で、当該市町村に住民登録をしている者（外国人登録含む）。<u>ただし、柔道競技、相撲競技、空手道競技に限り、在勤地が当該市町村にある者も以下の条件で認める。</u></p> <p><u>①令和5年5月1日以前から勤務している者に限る。</u></p> <p><u>②居住地より在勤地の人口が少ないことを条件として認める。（なお、人口が25,000人未満の町村（令和5年4月1日現在）は条件を適用せず、認める。）</u></p> <p><u>ただし、区で選手を選抜する種別（柔道：一般・青年、空手：一般男）においては、条件を適用せず、認める。</u></p>
理 由	柔道競技、相撲競技、空手道競技は、過去4大会（R4, R1, H30, H29）において、参加郡市が10郡市以下であり、在勤地が当該市町村にある者を参加資格に加えることで、新たにチーム編成を行うことができ、大会参加が可能になるため。

○ 青年の部の参加制限について

・バレーボール競技、バスケットボール競技のオーバーエイジ枠 【大会実施要項 P¹⁰~~7~~ア^③記載】

現 行	卓球競技は、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道はオーバーエイジ枠男女各2名を認める。
変 更	<p>現行に下線部を追記。</p> <p>卓球競技は、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道はオーバーエイジ枠男女各2名、<u>バレーボール競技は、オーバーエイジ枠3名、バスケットボール競技は、オーバーエイジ枠2名を認める。</u></p>
理 由	当該競技が全国青年大会の予選会を兼ねており、全国青年大会の要項と揃えることで、同一メンバーによる参加が可能となるため。

・バスケットボール競技の大会出場に関する制限 【大会実施要項 P¹⁰~~7~~記載】

現 行	<p>国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会</p> <p>全日本実業団選手権大会 全日本実業団競技大会</p> <p>男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ</p>
変 更	<p>現行に下線部を追記。</p> <p>国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会</p> <p>全日本実業団選手権大会 全日本実業団競技大会</p> <p>男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ</p> <p><u>JBL (JBL2)、NBL (NBDL)</u></p> <p><u>全日本社会人バスケットボール地域リーグチャンピオンシップ</u></p> <p><u>b1リーグ 3×3. EXE PREMIER</u></p>
理 由	当該競技が全国青年大会の予選会を兼ねており、全国青年大会の要項と参加制限を揃えることで、同一メンバーによる参加が可能となるため。

・バレーボール競技の大会出場に関する制限 【大会実施要項 P5記載】

現 行	国際競技大会 国民体育大会 Vリーグ(プレミア・チャレンジ) 全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会
変 更	現行の下線部を削除。 国際競技大会 国民体育大会 Vリーグ(プレミア・チャレンジ) 全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会
理 由	当該競技が全国青年大会の予選会を兼ねており、全国青年大会の要項と参加制限を揃えることで、同一メンバーによる参加が可能となるため。

○ 大会中止の判断基準及び時期について

・郡市選手団の参集が困難な場合の中止の判断

現 行	郡市選手団の参集が困難な場合(※2)に該当した際、全面中止又は競技別の中止とする。 ※2「郡市選手団の参集が困難な場合」とは、申込参加郡市の1/4以上が参加を辞退した場合である。(事前の参加意向調査の郡市数を分母、大会参加申込郡市数を分子とする。) ・「申込参加郡市の1/4以上の参加を辞退した場合」は、全競技・全種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合、大会中止とする。また、各競技の全種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合は、該当競技のみ中止とする。 ・種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合は、オープン参加の公開競技として実施するか否かについて、開催地及び競技団体、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で協議し検討する。
変 更	上記、現行の全ての内容を削除。
理 由	令和4年度秋季大会は、8競技、13種別が中止となったが、相撲競技を除く、7競技がオープン参加の公開競技として開催し、競技が成立したため。 また、国の方針では、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけも、「2類」相当から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行を示しており、制限緩和の方向性であるため。

「福岡県民スポーツ大会」実施要項 新旧対照表

令和4年度	令和5年度
<p>11 参加資格〔夏季大会、秋季大会、冬季大会（駅伝）〕</p> <p>(1) 福岡県民でアマチュア競技者であること。 (2) 申込み時点で当該市町村に住民登録をしている者（外国人登録を含む）。 (3)～(7)省略</p> <p>< 青年の部の参加制限 > ア ① 昭和56年4月2日以降に出生した者（40歳）で、令和3年5月1日以前から、引き続き当該市町村に住民登録をしている者とする。 ② 剣道・陸上競技は昭和61年4月2日以降に出生した者とする。 ③ バレーボール・バスケットボールは、昭和55年4月2日以降（42歳）に出生した者とする。 ④ 卓球競技については、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道についてはオーバーエイジ枠男女各2名を認める。</p> <p>イ～ウ省略</p>	<p>11 参加資格〔夏季大会、秋季大会、冬季大会（駅伝）〕</p> <p>(1) 福岡県民でアマチュア競技者であること。 (2) 申込時点で、当該市町村に住民登録をしている者（外国人登録含む）。<u>ただし、柔道競技、相撲競技、空手道競技に限り、在勤地が当該市町村にある者も以下の条件で認める。</u></p> <p>① <u>令和5年5月1日以前から勤務している者に限る。</u> ② <u>居住地より在勤地の人口が少ないことを条件として認める。（なお、人口が25,000人未満の町村（令和5年4月1日現在）は条件を適用せず、認める。）</u> <u>ただし、区で選手を選抜する種別（柔道：一般・青年、空手：一般男）においては、条件を適用せず、認める。</u></p> <p>(3)～(7)省略</p> <p>< 青年の部の参加制限 > ア ① 昭和58年4月2日以降に出生した者（40歳）で、令和4年5月1日以前から、引き続き当該市町村に住民登録をしている者とする。 ② 剣道・陸上競技は昭和63年4月2日以降に出生した者とする。 ③ 卓球競技については、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道についてはオーバーエイジ枠男女各2名、<u>バレーボール競技は、オーバーエイジ枠3名、バスケットボール競技は、オーバーエイジ枠2名を認める。</u></p> <p>イ～ウ省略</p>

エ 大会出場に関する制限

競技	参加制限の大会
バスケットボール	国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会 全日本実業団選手権大会 全日本実業団競技大会 男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ
バレーボール	国際競技大会 国民体育大会 Vリーグ（プレミア・チャレンジ） 全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会

<「青年の部」以外（公開競技除く）の参加制限>
ア省略

イ 大会出場に関する制限

競技	参加制限の大会
駅伝	国民体育大会（少年の部を除く） 都道府県対抗男・女駅伝 全日本実業団男・女駅伝 全日本大学男・女駅伝

エ 大会出場に関する制限

競技	参加制限の大会
バスケットボール	国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会 全日本実業団選手権大会 全日本実業団競技大会 男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ JBL（JBL2）、NBL（NBDL） 全日本社会人バスケットボール地域リーグチャンピオンシップ bjリーグ 3×3. EXE PREMIER
バレーボール	国際競技大会 国民体育大会 Vリーグ（プレミア・チャレンジ） 全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会

<「青年の部」以外（公開競技除く）の参加制限>
ア省略

イ 大会出場に関する制限

競技	参加制限の大会
駅伝	国民体育大会（男子：800m, 3000m障害, 女子：800m, 5000m以外の種目および少年の部を除く）都道府県対抗男・女駅伝（中高生を除く） 全日本実業団男・女駅伝 全日本大学男・女駅伝

20 運営方法

(2) 大会中止の判断基準及び時期

大会中止の判断基準は、大会の開催の判断時期及び大会の開催期間中に発表されている県の「新型コロナウイルス感染症に係る催物の開催制限等について」に準じて開催する。

ただし、下記判断時期において緊急事態宣言が発令された場合、競技の特性上、感染リスクを回避できない場合(※1)、郡市選手団の参集が困難な場合(※2)のいずれかに該当した際、全面中止又は競技別の中止とする。

大会	判断時期
夏季大会	令和4年7月7日 (木)
秋季大会	令和4年7月29日 (金)
冬季大会(駅伝)	令和4年9月6日 (火)

※1「競技の特性上、感染リスクを回避できない場合」とは、接触が多い競技を想定しており、競技団体、開催市町村、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で開催の可否を協議する。

※2「郡市選手団の参集が困難な場合」とは、申込参加郡市の1/4以上が参加を辞退した場合である。(事前の参加意向調査の郡市数を分母、大会参加申込郡市数を分子とする。)

・「申込参加郡市の1/4以上の参加を辞退した場合」は、全競技・全種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合、大会中止とする。また、各競技の全種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合は、該当競技のみを中止とする。

・種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合は、オープン参加の公開競技として実施するか否かについて、開催地及び競技団体、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で協議し検討する。

20 運営方法

(2) 大会中止の判断基準及び時期

大会中止の判断基準は、大会の開催の判断時期及び大会の開催期間中に発表されている県の「新型コロナウイルス感染症に係る催物の開催制限等について」に準じて開催する。

ただし、下記判断時期において緊急事態宣言が発令された場合、競技の特性上、感染リスクを回避できない場合(※1)、全面中止又は競技別の中止とする。

大会	判断時期
夏季大会	令和5年7月6日 (木)
秋季大会	令和5年7月28日 (金)
冬季大会(駅伝)	令和5年9月5日 (火)

※1「競技の特性上、感染リスクを回避できない場合」とは、接触が多い競技を想定しており、競技団体、開催市町村、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で開催の可否を協議する。

(7) 第71回全国青年大会について

1 趣 旨

この大会は、地域を舞台にスポーツや芸術文化活動といった様々な活動に取り組んでいる青年たちが都道府県の代表として全国各地から集まり、日頃の地域活動の成果を仲間たちとともに発表し、また、その技術を競い合うことによって、青年同士の友好親善を深めるとともに、スポーツや文化活動が豊かに取り込まれる健康で文化的な生活を自らの手で創り出し、さらには、青年がその中心となりながら、子どもたちやお年寄りといった多様な世代が手を取り合って暮らせるような、真に豊かな地域社会の創造を目指し開催する。

2 主 催

日本青年団協議会、一般財団法人日本青年館、東京都（予定）

3 共 催

公益財団法人日本剣道連盟（剣道のみ）

4 後 援（予定）

内閣府、文部科学省、厚生労働省、各道府県または道府県教育委員会、NHK、独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人日本バレーボール協会、公益財団法人日本バスケットボール協会、公益財団法人日本バドミントン協会、公益財団法人全日本軟式野球連盟、公益財団法人日本卓球協会、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人全日本ボウリング協会、公益財団法人日本サッカー協会、特定非営利活動法人日本アマチュア演劇連盟、一般社団法人全日本合唱連盟、公益財団法人日本将棋連盟、日本体育大学、公益財団法人日本レクリエーション協会、江戸川区、特定非営利活動法人テレビ日本美術家協会

5 運営上の留意事項

地域青年の総意を結集して、本大会を成功に導くため、町村大会、郡市区大会、都道府県大会と順次盛り上がるよう工夫して、これを本大会に反映させる。

郡市区ならびに町村大会においては、都道府県大会の予選を兼ね、青年の総意を結集する。都道府県大会においては、本大会の予選を兼ねて、それぞれの地域の特色ある行事を加える。

6 実施に関する事項

競技運営に関することは、各部門別要項及び種目別実施要項に定めるところによる。ただし剣道は各部門別要項の限りではない

7 参加者数申込について

約2,000名を予定。

8 実施競技

- (1) バレーボール（9人制・男子・女子）
- (2) バスケットボール（男子・女子）
- (3) 軟式野球
- (4) 剣道（男子・女子）
- (5) フットサル

9 福岡県派遣対象競技

- ・バレーボール（9人制・男子・女子）
- ・バスケットボール（男子・女子）
- ・剣道（男子・女子）

10 年齢制限

バレーボール

- ・1983（昭和58）年4月2日から2008（平成20）年4月1日までに出生した者

バスケットボール

- ・1983（昭和58）年4月2日から2008（平成20）年4月1日までに出生した者

剣道

- ・1988（昭和63）年4月2日から2005（平成17）年4月1日までに出生した者

(8) 福岡県民スポーツ大会 参加上の注意事項

① 郡市受付について *必ず欠場がないように!*

参加にあたっては、種目(種別)ごとに実施される郡市受付の時間・場所等を事前に確認し、当日確実に受付を済ませること。

なお、欠場の場合や受付遅刻の場合は、事前に開催地実行委員会へ届け出ること。

② 大会参加について

大会参加の選手は、「福岡県民スポーツ大会が目指す4つの姿」(P1 参照)を遵守し、大会に参加すること。

③ 大会参加態度について

監督、選手は、郡市及び実施競技を代表するアスリートとしてふさわしい態度で大会に臨むこと。

特に、スポーツを見て楽しむ「見るスポーツ」としての質をより向上させていくためには、競技や試合の結果だけでなく、競技者のプレー、パフォーマンス、フェアプレーといった内容そのものを楽しみ、評価していくようになることが望まれる。

なお、スポーツをする側も同様に、単に勝敗を競うだけでなく、大会の主旨を理解し、自らの練習の成果を出し合い、スポーツをとおしての交流の場であるとしてとらえていくことが大切である。

④ 新型コロナウイルス感染症対策について

福岡県民スポーツ大会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守すること。

⑤ 怪我・緊急対応等について

大会参加者等に係る保険については、県民スポーツ大会実行委員会で一括して保険に加入している(入院等)。

大会に係る事故、怪我、急病等は、団体代表者、所属体育・スポーツ協会、大会本部(開催地実行委員会、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会事務局)へすぐに連絡すること。

スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会事務局 緊急連絡先一覧	
福岡県人づくり・県民生活部スポーツ局スポーツ振興課	TEL: 番号は後日提示
(公財)福岡県スポーツ協会	TEL: 番号は後日提示
(一社)福岡県障がい者スポーツ協会	TEL: 番号は後日提示

9 開催期日

夏	季	大	会	令和5年8月20日(日)
秋	季	大	会	令和5年9月9日(土)、9月23日(祝土)・24日(日)
冬	季	大	会	令和5年11月19日(日)
				ス
公	開	競	技	各競技団体の定めるところによる。

10 運営組織

- (1) 秋季大会については、開催地実行委員会が主管し、冬季大会(駅伝)については、スポーツの総合祭典市町村対抗福岡駅伝実行委員会が主管する。

冬季大会(スキー)、夏季大会(水泳〈障がい者の部〉)、秋季大会(ソフトテニス・テニス・バスケットボール〈障がい者(知的)の部〉・車いすバスケットボール・バレーボール〈障がい者(精神)の部〉・卓球〈障がい者の部〉・バドミントン〈障がい者の部〉・ソフトボール〈障がい者(知的)の部〉・車いすテニス・ブラインドサッカー・車いすラグビー・ボッチャ・ライフル射撃・ゴールボール・柔道〈障がい者(視覚)の部〉・サッカー〈障がい者(知的)の部〉・グランドソフトボール)及びその他の公開競技については、実施競技団体が主管する。

- (2) 開催地実行委員会は、原則として、開催市町村に設置する。
(3) 開催地実行委員会は、主催者、開催地関係者及び実施競技団体関係者で組織する。

11 参加資格〔夏季大会、秋季大会、冬季大会(駅伝)〕

参加者は、次の各号に定める資格条件を有する者とし、郡にあつては郡市体育・スポーツ協会会長、市(町村)にあつては市(町村)体育・スポーツ協会会長若しくは教育委員会教育長又は首長が代表として認めた者であること。

ただし、各競技(種別)監督、コーチ、マネージャーについては、(2)～(6)を除く。

- (1) 福岡県民でアマチュア競技者であること。
(2) 申込み時点で当該市町村に住居登録をしている者(外国人登録を含む)。
ただし、柔道競技、相撲競技、空手道競技に限り、在勤地が当該市町村にある者も以下の条件で認める。
① 令和5年5月1日以前から勤務している者に限る。
② 居住地より在勤地の人口が少ないことを条件として認める。(なお、人口が25,000人未満の町村(令和5年4月1日現在)は条件を適用せず、認める。)ただし、区で選手を選抜する種別(柔道：一般・青年、空手：一般男)においては、条件を適用せず、認める。
(3) 夏季大会及び秋季大会「青年の部」の一部、空手道競技、冬季大会を除き学生・生徒の参加は認めない。
ただし、水泳競技に関しては、学連に登録していない学生の参加は認める。
(4) 青年の部は、下記〈青年の部の参加制限〉のとおり制限を設ける。また弓道競技、相撲競技及び陸上競技を除き全国青年大会の予選とする。
(5) 一般、壮年の部は、下記〈「青年の部」以外の参加制限〉のとおり制限を設ける。
(6) 公開競技の部は、下記〈公開競技の部の参加制限〉のとおり制限を設ける。
(7) 上記(1)～(6)に関わらず、夏季大会〔水泳〈障がい者の部〉〕、冬季大会〔駅伝〕及び秋季大会〔車いすバスケットボール・バレーボール〈障がい者(精神)の部〉・卓球〈障がい者の部〉・バドミントン〈障がい者の部〉・ソフトボール〈障がい者(知的)の部〉・バスケットボール〈障がい者(知的)の部〉・車いすテニス・ブラインドサッカー・車いすラグビー・ボッチャ・射撃〈障がい者の部〉・ゴールボール・柔道〈障がい者(視覚)の部〉・サッカー〈障がい者(知的)の部〉・グランドソフトボール〕の参加資格については各競技実施要項に定める。

＜ 青年の部の参加制限 ＞

- ア ① 昭和58年4月2日以降に出生した者（40歳）で、令和5年5月1日以前から、引き続き当該市町村に住民登録をしている者とする。
- ② 剣道・陸上競技は昭和63年4月2日以降に出生した者とする。
- ③ 卓球競技は、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道はオーバーエイジ枠男女各2名、バレーボール競技は、オーバーエイジ枠3名、バスケットボール競技は、オーバーエイジ枠2名を認める。
- イ 職業競技者及び過去において職業競技者であった者は参加できない（相撲競技については、過去に職業競技者であった者の参加は認める）。
- ウ 学生・生徒の参加基準は次のとおりとする。

大学生・大学院生・短大生・専門学校生・専修学校生

各競技登録選手のうち、次表の範囲内で参加を認める。ただし、各競技の学生連盟に登録している者は参加できない。

陸上競技	参加できない	バスケットボール	2名以内
バレーボール	3名以内	卓球	男女各1名以内
バドミントン	男女各1名以内	柔道	2名以内
剣道	男子2名以内、女子1名以内		
弓道	1名以内	相撲	2名以内

※卓球競技は、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道はオーバーエイジ枠男女各2名、バレーボール競技は、オーバーエイジ枠3名、バスケットボール競技は、オーバーエイジ枠2名を認める。

定時制・通信制の高等学校、各種学校の生徒及び通信制大学・夜間大学の学生

参加できる。

全日制高等学校の生徒

参加できない。

エ 大会出場に関する制限

過去において次表の競技別大会に選手として出場（エントリーのみも含む）した者、及び本年度選手として出場が決定若しくは内定している者は、その当該競技に出場できない。

ただし、国民体育大会「少年の部」の出場者の参加は認める。

競技名	参加制限の大会名
陸上競技	国際競技大会 日本選手権大会 国民体育大会 全日本実業団大会 実業団・学生対抗大会
バスケットボール	国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会 全日本実業団選手権大会 全日本実業団競技大会 男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ JBL (JBL2)、NBL (NBDL) 全日本社会人バスケットボール地域リーグチャンピオンシップ bjリーグ 3×3. EXE PREMIER
バレーボール	国際競技大会 国民体育大会 Vリーグ (プレミア・チャレンジ) 全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会
卓球	過去5年間に於いて、下記大会に出場したものは出場できない。 国際競技大会 全日本選手権大会 国民体育大会 全日本社会人選手権大会
バドミントン	過去5年間に於いて、下記大会に出場したものは出場できない。 国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会 S/Jリーグ 全日本社会人選手権大会

柔道	国際競技大会 全日本選手権大会 国民体育大会 全国高段者大会 全日本実業団対抗大会（3部を除く） 全国警察大会 全日本実業団個人選手権大会 全国警察選手権大会 講道館杯争奪日本体重別選手権大会 全国教員大会 全日本産業別大会
剣道	国際競技大会 全日本選手権大会 国民体育大会 全国教職員大会 全日本都道府県対抗大会 全国警察官大会
弓道	国民体育大会 全日本弓道選手権大会（天皇盃、皇后盃）
相撲	国民体育大会 全日本相撲選手権大会

< 「青年の部」以外（公開競技除く）の参加制限 >

ア 年齢制限

競技名	種別		内容	
陸上競技	一般	男女	39歳以下	令和5年4月1日現在の満年齢
		壮年	男女	
	男女		50～59歳の部	
	男女		60～69歳の部	
	男女	70～79歳の部		
男女	80歳以上の部			
バスケットボール	一般	男子	昭和63年3月31日以前に出生した者 ただし、昭和63年4月1日以降に出生した者が選手数の1/2に達しない範囲で参加できる。	
		女子	年齢制限しない	
バレーボール	一般	男子	平成5年3月31日以前に出生した者 ただし、平成5年4月1日以降に出生した者が選手数の1/2に達しない範囲で参加できる。	
		女子	年齢制限しない	
	壮年	女子	昭和63年3月31日以前に出生した者	
剣道	一般	男子	各ポジションに年齢制限あり	
		女子	年齢制限しない ただし、大将は申し込み時点で40歳以上の者	
卓球	一般	男女	年齢制限しない	
	壮年	男女	令和5年4月1日現在の満年齢	
バドミントン	一般	男女	年齢制限しない	
	壮年	男女	昭和58年4月1日以前に出生した者	
	壮年混成	男女	55歳以上	令和5年4月1日現在の年齢
弓道	一般	男子	平成5年3月31日以前に出生した者 ただし、平成5年4月1日以降に出生した者は1名まで参加できる。	
		女子	年齢制限しない	
ソフトテニス	一般	男女	年齢制限しない	

柔道	一般	男子	年齢制限しない	
相撲	一般	男子	年齢制限しない	
ソフトボール	一般	男子	昭和58年3月31日以前に出生した者	
空手道	一般	男女	平成17年3月31日以前に出生した者	
		男子	35歳以上	令和5年4月1日現在の満年齢
	女子	30歳以上		
テニス	一般		年齢制限しない	
駅伝		全	別途定める	

イ 大会出場に関する制限

令和4年度に選手として次表の大会に出場した者、並びに本年度出場が選手として決定若しくは内定している者は、その当該競技に出場できない。

競技名	参加制限の大会名
水泳	日本選手権大会 国民体育大会
バスケットボール	全日本選手権大会 男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ
バレーボール (一般男子)	国民体育大会 Vリーグ (プレミア・チャレンジ) 全国6人制バレーボール総合優勝大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会
ソフトテニス	国民体育大会及び全国ランキング10位以内に登録された者
卓球	国民体育大会 全日本卓球選手権大会 全日本卓球選手権 (マスターズ) 大会 (60歳以上は除く) (壮年の部を除く)
バドミントン	国民体育大会 全日本総合選手権大会 全日本実業団選手権大会 全日本社会人選手権大会
柔道	国民体育大会 全日本選手権大会 全日本体重別選手権大会
剣道	国民体育大会 全日本剣道選手権大会 全日本都道府県対抗剣道大会 全国教職員剣道大会
弓道	国民体育大会 全日本選手権大会 (天皇盃、皇后盃)
相撲	国民体育大会 全日本選手権大会
ソフトボール	国民体育大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会 全日本クラブ男子選手権大会 全日本壮年選手権大会 全日本教員選手権大会
空手道	国民体育大会 全日本選手権大会
テニス	国民体育大会 全日本選手権大会
駅伝	国民体育大会 (男子：800m, 3000m障害, 女子：800m, 5000m以外の 種目および少年の部を除く) 都道府県対抗男・女駅伝 (中高生を除く) 全日本実業団男・女駅伝 全日本大学男・女駅伝

ウ その他の制限

- (ア) 相撲競技で、過去において職業競技者であった者がアマチュアに復帰した場合は参加できる。
※アマチュア復帰とは、県相撲連盟に申請して許可された者をいう。
- (イ) 空手道競技 (一般の部) については、学生・生徒の参加を認める。ただし、学生・生徒の参加基準は「11 参加資格<青年の部の参加制限>」のウに準ずる。参加人数は制限しない。

< 公開競技の部の参加制限 >

ソフトテニス (壮年の部)	昭和53年3月31日以前に出生した者 ただし、チーム編成にあたって別途年齢枠あり。	
相撲 (個人戦)	年齢制限はしない 一般、青年の部に出場した者も個人戦に出場できる。 ※下記に該当するものは出場できない。 国民体育大会、全日本選手権大会	
空手道 組手形	一般男子	平成17年3月31日以前に出生した者
	壮年男子	35歳以上 令和5年4月1日現在の満年齢
	一般男子	年齢制限しない
水泳(B~E)	「少年の部」の参加人数は別表のとおりとする。	

12 得点競技(郡市対抗で行う競技)の総合成績決定方法

総合成績決定方法は、次のとおりとする。

下記(1)、(2)の得点を合計したものを郡市ごとの総合成績及び男子総合成績、女子総合成績とする。

(1) 競技得点

競技得点は、原則として、各種別の第1位~第8位までの郡市に与え、得点配分は次表のとおりとする。

< 夏季大会 >

水泳競技	1位 40点 2位 35点 3位 30点 4位 25点 5位 20点 6位 15点 7位 10点 8位 5点
	※ 少年の部リレー(男女)及び一般の部リレー(男女)、メドレーリレー小学生の部(男女)・中学生の部(男女)・一般の部(男女)の成績の合計により、順位を決定する。なお、同順位の場合は、次の順位のものに加え、当該郡市で等分する。

< 秋季大会 >

区分	得点	該当競技																
1位~8位までの順位が決まるもの	1位 40点 2位 35点 3位 30点 4位 25点 5位 20点 6位 15点 7位 10点 8位 5点 なお、同順位の場合は、次の順位のものに加え、当該郡市で等分する。	陸上競技 (青年男女)(一般男女)(壮年男女) 弓道 (青年)(一般男女) 相撲 (青年男子)(一般男子)																
トーナメントで順位が決まるもの	<table border="1"> <tr> <td>1位</td> <td>2位</td> <td>3位</td> <td>3位</td> </tr> <tr> <td>40点</td> <td>35点</td> <td>27.5点</td> <td>27.5点</td> </tr> <tr> <td>5位</td> <td>5位</td> <td>5位</td> <td>5位</td> </tr> <tr> <td>12.5点</td> <td>12.5点</td> <td>12.5点</td> <td>12.5点</td> </tr> </table>	1位	2位	3位	3位	40点	35点	27.5点	27.5点	5位	5位	5位	5位	12.5点	12.5点	12.5点	12.5点	バスケットボール (青年男女)(一般男女) ソフトテニス (一般) 卓球 (青年)(一般)(壮年)
	1位	2位	3位	3位														
40点	35点	27.5点	27.5点															
5位	5位	5位	5位															
12.5点	12.5点	12.5点	12.5点															
パート別に順位を決めるもの	<table border="1"> <tr> <td>1位</td> <td>2位</td> <td>3位</td> <td>4位</td> </tr> <tr> <td>40点</td> <td>35点</td> <td>30点</td> <td>25点</td> </tr> <tr> <td>5位</td> <td>5位</td> <td>7位</td> <td>7位</td> </tr> <tr> <td>17.5点</td> <td>17.5点</td> <td>7.5点</td> <td>7.5点</td> </tr> </table>	1位	2位	3位	4位	40点	35点	30点	25点	5位	5位	7位	7位	17.5点	17.5点	7.5点	7.5点	バドミントン (青年) 柔道 (青年男子)(一般男子) 剣道 (青年男女)(一般男女) 空手道 (一般男子団体) テニス (一般)
	1位	2位	3位	4位														
40点	35点	30点	25点															
5位	5位	7位	7位															
17.5点	17.5点	7.5点	7.5点															
パート別に順位を決めるもの	5パートの場合 <table border="1"> <tr> <td>各パートの1位</td> <td>それぞれ25点</td> </tr> <tr> <td>各パートの2位</td> <td>それぞれ11点</td> </tr> </table>	各パートの1位	それぞれ25点	各パートの2位	それぞれ11点	ソフトボール (一般男子) バレーボール (一般男子)(一般女子)(青年男女)(壮年女子)												
	各パートの1位	それぞれ25点																
	各パートの2位	それぞれ11点																
4パートの場合 <table border="1"> <tr> <td>各パートの1位</td> <td>それぞれ32.5点</td> </tr> <tr> <td>各パートの2位</td> <td>それぞれ12.5点</td> </tr> </table>	各パートの1位	それぞれ32.5点	各パートの2位	それぞれ12.5点	バドミントン (一般男子)(一般女子)(壮年男子)(壮年女子)(壮年混成男女)													
各パートの1位	それぞれ32.5点																	
各パートの2位	それぞれ12.5点																	
2パートの場合 <table border="1"> <tr> <td>各パートの1位</td> <td>それぞれ37.5点</td> </tr> <tr> <td>各パートの2位</td> <td>それぞれ27.5点</td> </tr> <tr> <td>各パートの3位</td> <td>それぞれ12.5点</td> </tr> <tr> <td>各パートの3位</td> <td>それぞれ12.5点</td> </tr> </table>	各パートの1位	それぞれ37.5点	各パートの2位	それぞれ27.5点	各パートの3位	それぞれ12.5点	各パートの3位	それぞれ12.5点										
各パートの1位	それぞれ37.5点																	
各パートの2位	それぞれ27.5点																	
各パートの3位	それぞれ12.5点																	
各パートの3位	それぞれ12.5点																	

個人の成績によるもの	1位8点 2位7点 3位5.5点 3位5.5点 5位2.5点 5位2.5点 5位2.5点 5位2.5点	空 手 道 (一般女子個人形) (一般女子個人組手) (壮年女子個人組手)
------------	--	---

- (2) 参加得点
参加得点は10点とし、参加した郡市に与える。
ただし、申し込みをしながら参加しなかった場合は与えない。
- (3) 各競技の成績は、当該競技団体が決定する。ただし、天候のその他の事情により競技が中止になった場合は、主管団体と大会本部が協議する。

13 表 彰

- (1) 第66回大会(夏季及び秋季)をとおして実施した全得点競技の総合成績第1位の郡市に総合優勝杯を、男子総合成績第1位の郡市及び女子総合成績第1位の郡市にそれぞれ男子総合、女子総合優勝杯を授与する。
- (2) 総合成績第1位～第8位までの郡市にそれぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各競技の各種別の第1位の郡市にそれぞれ優勝盾を授与する。
- (4) 各競技の各種別、各種目の第1位～第3位に表彰状を授与する。
- (5) 第66回大会の総合得点が第65回大会の総合得点に比べ、伸びた郡市(第1位～第6位まで)に躍進賞を授与する。
- (6) 公開競技については、競技毎に定める。

14 開会式(開始式)・閉会式

- (1) 各開催競技で行う。
- (2) 式典要項は別に定める。

15 競 技

- (1) 競技開始時刻は競技毎に定める。
- (2) 雨天時の日程は別に定める。

16 参加申込み及び参加料 ← 大木町スポーツ協会でを行います。

- (1) 別途定める様式によりそれぞれの期日までに(公財)福岡県スポーツ協会あてに申し込むこと。

※原本提出とともに、編集できるデータも併せて提出すること。

■ 申込先

公益財団法人福岡県スポーツ協会 県民スポーツ大会係
〒812-0852 福岡県福岡市博多区東平尾公園2丁目1番4号
福岡県立スポーツ科学情報センター内
TEL. 092-629-3535 FAX. 092-629-3536

■ 申込締切

夏 季 大 会	令和5年7月6日(木)
秋 季 大 会	令和5年7月28日(金)
冬季大会(駅伝)	令和5年10月6日(金)